



向山小学校の教育目標：○やりぬく子 ○思いやりのある子 ◎よく考える子

コロナ禍の中で ～ちょっとイイお話～

校長 小池 智彦

学校が再開されて、一か月。子供たちは、学校の新しい生活様式を身に付けながら、友達と一緒に遊び、学ぶことのできる日常を取り戻しつつあります。この1年間は、常にコロナウイルスを意識した生活を続けていくことには変わりありません。

さて、学校が再開された2週目の夕方、1本のお電話をいただきました。電話の主は、柳家小きん（やなぎや こきん）さん。向山に在住の落語家です。

こんな出来事があったそうです。

この日(6/10)は、あいにく風の強い日でした。3時半頃、小きんさんは「むかいはら児童遊園」付近で、突風に煽られて、自転車のカゴに載せていた大事な書類を、吹き飛ばされてしまいました。強風で、二枚の書類が、別方向へ。遠く飛ばされた書類を追いかけながら、「大変な事になっちゃった。」「困ったな。」と、途方に暮れる小きんさん。その様子をちょうどそこに居合わせた向山小の子供たちが見ていたそうです。

すると、そのときです。一人の男の子が飛ばされている書類の一枚を追いかけて、拾い、小きんさんに渡したのです。

小きんさんは、たった一人の男の子の、咄嗟の行動に、救われたそうです。涙が出るくらい有り難かったそうです。そして、その子のとっさの行為に感激し、学校にお礼のお電話をかけてきてくださったのです。

実は、小きんさんは、向山小学校の卒業生です。日頃から、「学校寄席」「子ども寄席」で、全国の小中学校で、古典芸能鑑賞教室を開催していらっしゃる噺家さんです。そして、今後の公演で、今回の体験を話し、全国の子供たちに、「ただ心こそ大切なれ」と、思いやりの心の素晴らしさを、伝えていきたいと考えていらっしゃるそうです。

今回の出来事は、ご自身のブログでも紹介していただいております、その記事の最後は、以下のように締めくくられています。

「私自身も、何があろうとも、『困っている人や、大変なおもいをされている人に対して、何か出来ることはないのか』を、絶えず、問いかけてゆこうと、決意いたしました。今が、どんなに、苦しくとも、何か出来る事は、必ずあるはずですから。」

嬉しいです。一人の男の子の行動を最高に褒めてくださって。その行動が小きんさんの心を潤し、興奮冷めやらぬまま、学校にご連絡をいただいたこと。そして、向山小のことを「とても素晴らしい教育をされている」とほめてくださったこと。

『困っている人がいたら、相手が誰であろうと助ける。』

向山小学校の教育目標「思いやりのある子」の具体的な姿を、学校外でも見せてくれた子供がいたことをとても誇らしく思いました。

まだまだコロナ禍は続きそうです。人と人との身体的な距離はとったとしても、思いやりの行動で、人と人との心の距離は「密」にしたいものです。

7月行事予定

- 2日(水) 身体計測 6年
3日(金) 安全指導日 図書委員会集会
身体計測 5年 お米の学校 5年
6日(月) 尿検査
7日(火) 身体計測 4年
8日(水) 身体計測 3年
9日(木) 身体計測 2年
10日(金) 身体計測 1年
11日(土) 土曜授業日 読書週間終
13日(月) 避難訓練 尿検査予備日
15日(水) 委員会活動
17日(金) 委員会紹介集会
18日(土) 土曜授業日
20日(月) 避難訓練 (不審者対応)
21日(火) 特別時程 個人面談①
22日(水) 特別時程 個人面談②
23日(木) 海の日
24日(金) スポーツの日
27日(月) お米の学校 5年 個人面談③
28日(火) 特別時程 個人面談④
29日(水) クラブ活動
30日(木) 特別時程 個人面談⑤
31日(金) 1学期終業式

8月12日(水)～14日(金)は学校閉庁日です。
前後の休日と合わせて8月1日～23日まで夏休みとなります。

8月末の行事予定

- 24日(月) 2学期始業式
25日(火) 聴力検査5年
26日(水) 聴力検査3年 委員会活動
27日(木) 聴力検査2年 保護者会5・6年
28日(金) たてわり班会議
聴力検査1年 保護者会3・4年
31日(月) 視力検査6年 保護者会1・2年

◆生活目標

「あとしまつをきちんとしましょう」

◆あいさつ目標

「町で会っても『こんにちは』」

◆保健目標

「夏を健康にすごそう」

◆給食目標

「食事のマナーを身に付けましょう」

【読書週間について】

6月15日(月)から7月11日(土)まで読書週間を実施しています。今回の読書週間では、7月7日(火)に校長先生や専科の教員を含めた教員が、各クラスの朝読書の時間に出張して読み聞かせをする予定です。読書週間で取り組むことは、以下の通りです。

- ・担任以外の教員による読み聞かせ(全クラス)
- ・図書館支援員によるブックトーク
- ・積極的な読書の時間の確保
- ・図書委員の放送による図書集会
- ・図書館支援員による休み時間の「読み聞かせタイム」の実施
- ・貫井図書館より授業で必要な本の団体貸し出し

子供たちがたくさんの本を手にとり、心豊かに成長していくことを願っています。読書週間中には、ご家庭でも一緒に本を読んだり、読んだ本のことを話したりしていただくと幸いです。

図書担当 近藤 梓

【外国語・外国語活動について】

「英語が話せたらどんないいことがあるかな？」と子供たちに聞かけると、「外国の人と友達になれる!」「海外旅行に行ったとき、自分で話せる!」いろいろな可能性が広がることを想像し、目をキラキラさせ、様々な答えを返してくれました。

今の子供たちが大きくなる頃には、もっと外国語が身の回りに溢れ、話す機会も増えてくることでしょう。そのような未来に向け、いよいよ今年度から3・4年生の外国語活動、5・6年生の外国語が全面実施となりました。高学年は外国語が教科化し、教科書も一新、専科の先生と一緒に学習しますが、一番のねらいは「コミュニケーションを図る資質・能力を育てること」です。相手を思いやり、すすんで関わっていく姿勢は、英語を話すときのみならず、全てのコミュニケーションの場面で大切なことです。

ALTの先生の生の外国語にも触れながら、「英語を話すのが楽しい!」「友達に伝わって嬉しい!」と、コミュニケーションを楽しむ子供たちの姿が溢れる活動を目指していきます。

外国語担当 平野 雅子

